

ふくおか市民政治ネットワークは さぬい 讃井さちこさんの挑戦を応援します

市民政治を広げるための
3つのルール

1 議員は 2期8年で交代

議員を職業化・特権化せず、世代交代で市民の政治参加を広げます。任期を終えた議員は、地域で経験を活かします。

3 選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治参加の入り口です。みんなで、お金と知恵と労力を出し合い、参加型のクリーンな選挙を行います。

2 活動は、 議員報酬からの寄付と 市民からの会費とカンパ

議員報酬からの寄付は、県内一括管理とし、政治活動や選挙活動に再分配します。



議員と共に活動する
運営委員もみんな女性です。

私たちも
応援しています!



元 北九州市議会議員
敷田 信代

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| 井上 洋美(則松) | 田畑美佐代(北筑) |
| 木村 澄子(則松) | 小樋 ゆか(北筑) |
| 高田 智子(南鷹見町) | 森 芳三(永犬丸西町) |
| 福田百合加(南鷹見町) | 中山 暁子(的場町) |
| 大場 恵子(則松) | 後藤 郁子(鷹見台) |
| 野村 尚子(日吉台) | 原田 祥子(千代) |
| 服部 優里(大浦) | 肥口 征子(茶屋の原) |
| 加島 美香(浅川台) | 末廣久美子(馬場山緑) |
| 野呂 恵美(三ヶ森) | 吉田 純子(八枝) |
| 鈴木 妙子(皇后崎) | |
| 長島 慶子 マクロピオテックスクールアンジェリカ主宰(黒崎) | |
| 畠山 英嗣 福岡新水巻病院整形外科部長 | |

さぬい

則松在住
子育て現役世代



市政に暮らしのことばを
さぬい

讃井さちこ

現北九州市議会議員

山本まりからバトンタッチ!!

大切なのは「いのち」と「平和」そしてクリーンでフェアな政治

市政に暮らしのことばを!

かつて、育児と仕事の両立に悩み苦しんでいた頃私は政治が暮らしをよくしていくための道具だということを知りませんでした。政治は未来をつくるもの、誰もが安心して自分らしく暮らせる街をつくるものです。そして議会は、よりよい未来をめざして、税金の使いみちを決定するところです。私は議会に暮らしの声を届け、結婚や出産をあきらめなくてよい北九州市、家族のケアをひとりぼっちにしない北九州市を女性の視点で提案します。

讚井さちこ



讚井さちこプロフィール

旧姓 俵口(ひょうぐち)早智子
1967年 北九州市八幡西区生まれ(49歳)
1974年 北九州市立折尾東小学校入学
1986年 福岡県立城南高校卒業
1987年～ 北九州市内の印刷会社、リクルート福岡支社に勤務。
その後東京、大阪などでフリーランスのライター
2002年～ フィリピン・ベトナム・シンガポールで暮らす。スラムの子どもたちを支援するNGOに参加。
2011年～ 八幡西区則松在住
《家族》夫・子ども(小4、高3、大1)

① 意志決定の場にもっと女性を!

働く場、教育の場、地域社会で女性をもっと決定にかかわり、活躍できる場づくりを進めます。

② 孤立させない子育て・介護

子育て・介護で仕事をあきらめなくてよい社会づくりをめざします。子どもたちへの生活・学習支援、ひとり親家庭や若者の就労支援を充実させ、貧困の連鎖を断ちます。子どもが何人いても、安心して生み育てられるよう子育て世帯への支援を充実させます。

③ 暮らしの安全をつくる

年をとっても、障がいがあっても、安心して暮らせる明るい北九州市にします。日本の食と農を守り、地産池消をさらに進めます。

ふくおか市民政治ネットワーク・北九州が市民とともに実現したこと

○小・中学校のアレルギー対応給食

○図書館の祝日開館・返却フリー

○小・中学校の運動会、体育祭で生徒席にテント設置

○市をあげて子育て応援「イクボス宣言」

○学研～浅川学園台の歩道上に自転車道を分離設置

○認知症の「予防」対策

○スクールソーシャルワーカーの増員

○LGBT(性的マイノリティ)の方の理解を進める啓発 他

さぬい
讚井さちこと
“市民と政治”をつなぐ会

〒807-0851 北九州市八幡西区永犬丸3-11-5-101
TEL 093(693)4170 FAX 093(693)4171
メール kitakyushu@fnet.gr.jp

ふくおか市民政治ネットワーク・北九州 検索